

平成24年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 大
 コード番号 7446 URL http://t-kagaku.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 幸弘
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理グループ長 (氏名) 築館 宏治 (TEL) 0172-33-8131
 定時株主総会開催予定日 平成24年12月20日 配当支払開始予定日 平成24年12月21日
 有価証券報告書提出予定日 平成24年12月21日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期の連結業績 (平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期	19,612	4.7	188	40.1	258	59.8	97	301.5
23年9月期	18,734	△2.2	134	△46.4	161	△42.0	24	△66.6

(注) 包括利益 24年9月期 108百万円(420.0%) 23年9月期 20百万円(△69.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年9月期	20.47	—	2.3	2.7	1.0
23年9月期	5.09	—	0.6	1.8	0.7

(参考) 持分法投資損益 24年9月期 △4百万円 23年9月期 △4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年9月期	10,083	4,218	41.8	881.37
23年9月期	9,183	4,148	45.2	866.78

(参考) 自己資本 24年9月期 4,218百万円 23年9月期 4,148百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年9月期	576	△60	△68	1,209
23年9月期	288	△91	△72	761

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年9月期	—	—	—	8.00	8.00	38	157.1	0.9
24年9月期	—	—	—	12.00	12.00	57	58.6	1.4
25年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00		51.3	

3. 平成25年9月期の連結業績予想 (平成24年10月1日～平成25年9月30日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	39.5	130	1.0	125	△32.4	65	△25.1	13.58
通期	28,400	44.8	310	64.5	320	23.9	140	43.0	27.16

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年9月期	4,800,000株	23年9月期	4,800,000株
② 期末自己株式数	24年9月期	13,677株	23年9月期	13,481株
③ 期中平均株式数	24年9月期	4,786,453株	23年9月期	4,790,841株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年9月期の個別業績（平成23年10月1日～平成24年9月30日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期	19,222	4.8	199	48.6	272	70.8	113	346.8
23年9月期	18,335	△2.3	134	△45.0	159	△41.0	25	△63.2
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
24年9月期	23.75		—					
23年9月期	5.31		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	％	円 銭		
24年9月期	9,946		4,172		41.9	871.66		
23年9月期	9,032		4,086		45.2	853.80		

(参考) 自己資本 24年9月期 4,172百万円 23年9月期 4,086百万円

2. 平成25年9月期の個別業績予想（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

個別業績予想に関する事項序文

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	10,000	1.8	122	△36.1	50	△46.8	10.45	
通期	20,500	6.6	310	13.7	120	5.6	25.07	

業績予想に関する注記

※ 監査手続の実施状況に関する表示

- ・この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 経営方針	6
(1) 会社の経営の基本方針	6
(2) 目標とする経営指標	6
(3) 中長期的な会社の経営戦略	6
(4) 会社の対処すべき課題	6
(5) その他、会社の経営上重要な事項	6
4. 連結財務諸表	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 継続企業の前提に関する注記	15
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	16
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	17
(セグメント情報等)	17
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20
5. 個別財務諸表	22
(1) 貸借対照表	22
(2) 損益計算書	25
(3) 株主資本等変動計算書	27
6. その他	30

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要により企業の設備投資や個人消費に明るさが見え始めているものの、欧州債務危機による金融不安や長期化する円高の影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続き、厳しい経営環境が続いております。

このような経済状況の中で、当社グループは多様化するビジネス環境に対応できる体質改革を図り、引き続き積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前連結会計年度と比べ売上高は、196億12百万円と8億78百万円(4.7%)の増収、営業利益は、1億88百万円と53百万円(40.1%)の増益、経常利益は、2億58百万円と96百万円(59.8%)の増益、当期純利益は、97百万円と73百万円(301.5%)の増益となりました。

各セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(化学工業薬品)

半導体液晶関連企業への販売が落ち込みましたが、前連結会計年度に東日本大震災があったため、前連結会計年度を上回ることができました。また、同関連機器においても震災復興等により上回ることができました。この結果、前連結会計年度と比べ売上高は、112億円39百万円となり8億47百万円(8.2%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は11億29百万円と63百万円(5.9%)の増益となりました。

(臨床検査試薬)

病院経営の環境劣化による値下げ要求・国の医療費抑制策・各種医療機関での共同入札や共同購入など、取り巻く環境が非常に厳しい状況で推移いたしました。前連結会計年度を上回ることができました。また、同関連機器は、入札時期が先送りになった影響で落ち込みました。この結果、前連結会計年度と比べ売上高は、62億16百万円となり、31百万円(△0.5%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は7億17百万円と37百万円(△4.9%)の減益となりました。

(食品添加物)

消費の低迷や少子高齢化の影響で厳しい状況が続いておりましたが、食品添加物は、前連結会計年度を上回ることができました。この結果、前連結会計年度と比べ売上高は、16億85百万円となり、74百万円(4.6%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は2億1百万円と5百万円(3.0%)の増益となりました。

(その他)

栽培面積の減少や農薬散布量減少などの影響で厳しい状況が続いており、農業資材は、前連結会計年度を下回りました。この結果、前連結会計年度と比べ売上高は、4億71百万円となり、12百万円(△2.7%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は56百万円と2百万円(3.8%)の増益となりました。

(次期の見通し)

当社グループといたしましては、今後とも化学工業・医療の進歩に寄与するという専門商社としての使命を自覚し、積極的な営業方針のもと、高度化・多様化するユーザーニーズにきめ細かく応えていく所存であります。また、平成24年10月1日に株式会社日栄東海を子会社化した結果、次期の業績見通しは、前連結会計年度と比べ売上高が、284億円と87億87百万円(44.8%)の増収、営業利益が、3億10百万円と1億21百万円(64.5%)の増益、経常利益が、3億20百万円と61百万円(23.9%)の増益、当期純利益が、1億40百万円と42百万円(43.0%)の増益を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は65億49百万円（前連結会計年度末は56億46百万円）となり、9億3百万円増加しました。これは主に、現金及び預金4億52百万円増加及び受取手形及び売掛金3億71百万円増加によるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は35億33百万円（前連結会計年度末は35億37百万円）となり、3百万円減少しました。これは主に、リース投資資産59百万円減少及び差入保証金63百万円増加によるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は53億56百万円（前連結会計年度末は44億87百万円）となり、8億69百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金7億74百万円増加によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は5億8百万円（前連結会計年度末は5億47百万円）となり、39百万円減少しました。これは主に、リース債務52百万円減少によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は42億18百万円（前連結会計年度末は41億48百万円）となり、69百万円増加しました。これは主に、利益剰余金59百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、12億9百万円と前連結会計年度末に比べ4億47百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において営業活動の結果取得した資金は、5億76百万円(前連結会計年度比2億87百万円増)となりました。これは主に、売上債権の増加額3億59百万円(前連結会計年度比3億91百万円減)及びたな卸資産の増加額12百万円(前連結会計年度比83百万円減)があったものの、仕入債務の減少額7億73百万円(前連結会計年度比6億78百万円増)及び税金等調整前当期純利益が2億12百万円(前連結会計年度比82百万円増)があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において投資活動の結果使用した資金は、60百万円(前連結会計年度比30百万円減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出42百万円(前連結会計年度比6百万円増)及び投資有価証券の取得による支出17百万円(前連結会計年度比16百万円減)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において財務活動の結果使用した資金は、68百万円(前連結会計年度比4百万円減)となりました。これは主に、配当金の支払額38百万円(前連結会計年度比9百万円減)等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
自己資本比率	46.4	52.5	47.8	45.2	41.8
時価ベースの自己資本比率	26.3	32.1	25.5	21.3	19.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	898.8	280.7	5,299.8	1,827.6	4,837.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジレシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

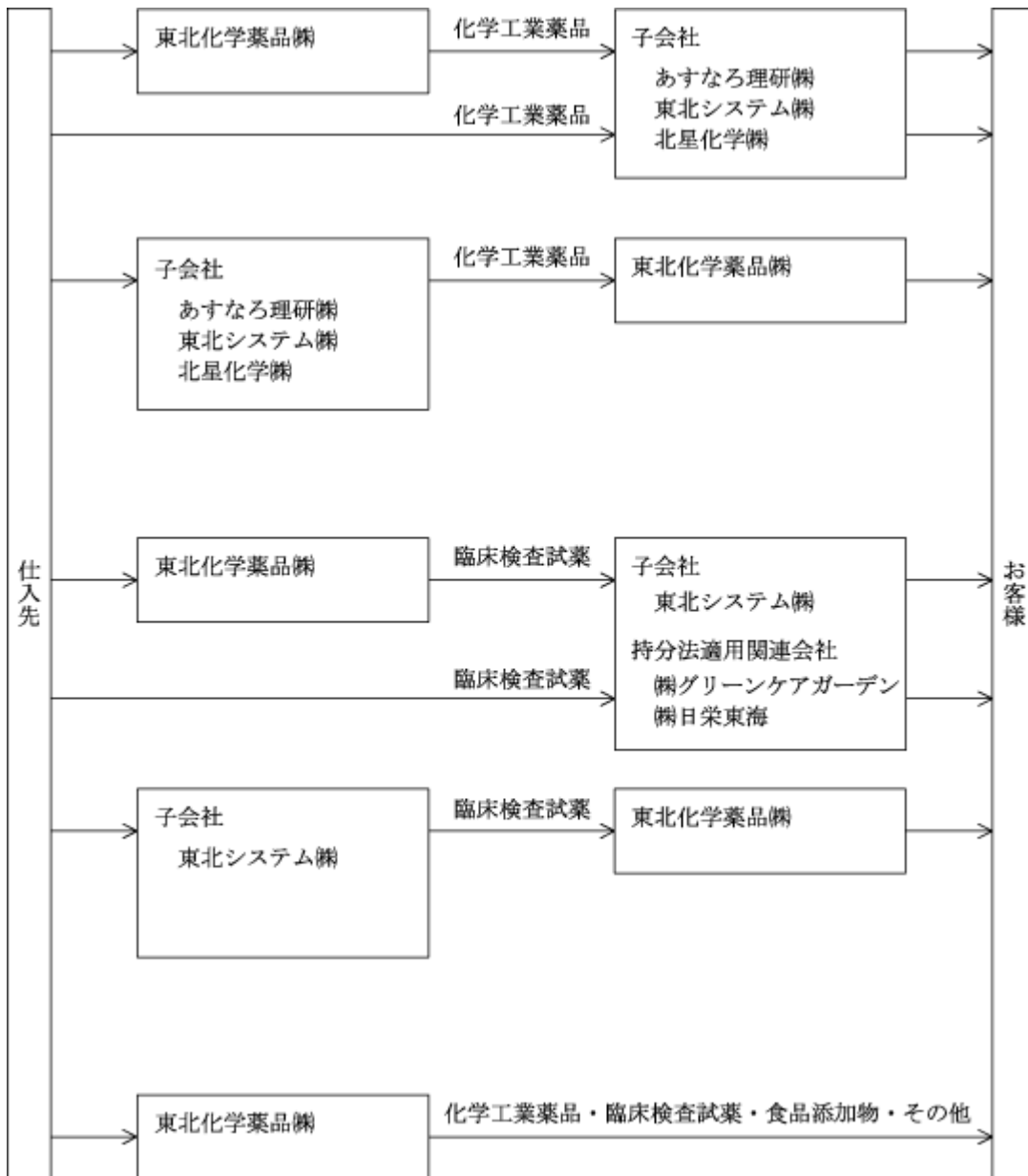
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主に対して継続的な安定配当を維持していくことを経営の重要政策として位置づけており、今後とも株主資本利益率の向上を図る方針であります。また、さらなる利益追求によって、株主に応えてまいります。

当期については4円増配し12円、次期については3円増配し、15円にする予定であります。

内部保留につきましては、競争力の維持、強化や経営基盤の拡充に重点的に投資してまいります。

2. 企業集団の状況



3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループの基本方針は、株主に対しては、満足度の向上を目指し、顧客に対しては、豊富な情報提供とスピーディーな納品、そしてアフターサービスの充実に努め、社員に対しては、全員参加型の活力ある組織運営を目指すこととあります。

また、財務面においては、キャッシュ・フロー経営を重視し、より一層の資本効率の向上を目指しております。

今後も、企業価値を高め、社会により一層貢献するよう努力する所存であります。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、株主の期待に応じて、より一層の利益拡大をはかっていくことを経営方針としており、中期経営計画の経営目標を以下のとおり定めております。

目標達成時期	平成25年9月期
連結売上高	284億円
連結経常利益	3億20百万円

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、3ヶ年中期計画を策定し、中期経営企画の柱である「新規事業による業容の拡大」及び「旧体質の改革」に全社一丸となり取り組んでおります。更に当社グループは、グループ全体が相乗効果を発揮しつつ、グループ全体として一層の成長を目指す経営を推進してまいります。

また、ISO14001を取得したことにより、環境管理委員会を設置するなど環境保全に努め、社会に認知される企業を目指します。

(4) 会社の対処すべき課題

今後のわが国経済につきましては、民間設備投資は、景気回復には時間がかかるものとみられ、当社グループを取り巻く事業環境も依然として厳しいものと予想されます。このような環境の中、積極的な営業展開を行いつつ、当社グループは顧客へのサービスを低下することなく、更なる合理化、低コスト化の推進により対処してまいります。

(5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当連結会計年度 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	812,786	1,265,239
受取手形及び売掛金	4,236,851	4,608,525
商品	502,991	515,882
繰延税金資産	18,712	17,617
その他	118,736	147,101
貸倒引当金	△43,840	△4,416
流動資産合計	5,646,238	6,549,950
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,471,135	1,478,926
減価償却累計額	△989,730	△1,025,305
建物及び構築物(純額)	481,405	453,620
土地	1,317,199	1,310,502
リース資産	140,349	181,846
減価償却累計額	△39,233	△70,352
リース資産(純額)	101,116	111,493
その他	339,387	369,695
減価償却累計額	△117,093	△116,581
その他(純額)	222,294	253,114
有形固定資産合計	2,122,014	2,128,730
無形固定資産		
のれん	653	—
ソフトウェア	3,209	3,492
電話加入権	7,175	7,175
無形固定資産合計	11,038	10,667
投資その他の資産		
投資有価証券	647,397	631,407
リース投資資産	342,182	282,853
差入保証金	366,431	429,533
その他	86,276	70,873
貸倒引当金	△38,323	△20,794
投資その他の資産合計	1,403,964	1,393,873
固定資産合計	3,537,017	3,533,271
資産合計	9,183,256	10,083,221

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当連結会計年度 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,207,839	4,982,634
リース債務	111,783	121,845
未払法人税等	48,583	72,462
賞与引当金	30,500	27,910
その他	88,419	151,585
流動負債合計	4,487,125	5,356,437
固定負債		
リース債務	416,390	363,782
繰延税金負債	24,825	32,881
退職給付引当金	15,576	20,711
役員退職慰労引当金	61,257	63,862
その他	29,212	27,006
固定負債合計	547,263	508,245
負債合計	5,034,389	5,864,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,416,403	2,476,090
自己株式	△6,557	△6,637
株主資本合計	4,111,345	4,170,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,521	47,584
その他の包括利益累計額合計	37,521	47,584
純資産合計	4,148,867	4,218,538
負債純資産合計	9,183,256	10,083,221

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	18,734,838	19,612,990
売上原価	16,664,253	17,508,170
売上総利益	2,070,585	2,104,819
販売費及び一般管理費	1,936,027	1,916,319
営業利益	134,557	188,499
営業外収益		
受取利息	4,288	4,421
受取配当金	9,960	10,201
貸倒引当金戻入額	—	45,598
その他	18,200	15,084
営業外収益合計	32,449	75,306
営業外費用		
支払利息	157	119
支払手数料	525	361
持分法による投資損失	4,447	4,019
その他	151	928
営業外費用合計	5,282	5,428
経常利益	161,724	258,377
特別利益		
固定資産売却益	533	—
投資有価証券売却益	2,856	—
役員退職慰労引当金戻入額	4,000	—
特別利益合計	7,389	—
特別損失		
固定資産除却損	12	706
会員権評価損	769	—
投資有価証券評価損	17,402	34,175
減損損失	11,987	7,669
その他	8,958	3,227
特別損失合計	39,131	45,778
税金等調整前当期純利益	129,983	212,598
法人税、住民税及び事業税	98,939	111,505
法人税等調整額	6,639	3,113
法人税等合計	105,579	114,619
少数株主損益調整前当期純利益	24,403	97,979
当期純利益	24,403	97,979

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	24,403	97,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,625	10,063
その他の包括利益合計	△3,625	10,063
包括利益	20,778	108,043
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	20,778	108,043
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	820,400	820,400
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	820,400	820,400
資本剰余金		
当期首残高	881,100	881,100
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	881,100	881,100
利益剰余金		
当期首残高	2,439,923	2,416,403
当期変動額		
剰余金の配当	△47,924	△38,292
当期純利益	24,403	97,979
当期変動額合計	△23,520	59,687
当期末残高	2,416,403	2,476,090
自己株式		
当期首残高	△4,007	△6,557
当期変動額		
自己株式の取得	△2,550	△79
当期変動額合計	△2,550	△79
当期末残高	△6,557	△6,637
株主資本合計		
当期首残高	4,137,416	4,111,345
当期変動額		
剰余金の配当	△47,924	△38,292
当期純利益	24,403	97,979
自己株式の取得	△2,550	△79
当期変動額合計	△26,070	59,608
当期末残高	4,111,345	4,170,953

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自平成22年10月1日 至平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自平成23年10月1日 至平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	41,146	37,521
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,625	10,063
当期変動額合計	△3,625	10,063
当期末残高	37,521	47,584
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	41,146	37,521
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,625	10,063
当期変動額合計	△3,625	10,063
当期末残高	37,521	47,584
純資産合計		
当期首残高	4,178,563	4,148,867
当期変動額		
剰余金の配当	△47,924	△38,292
当期純利益	24,403	97,979
自己株式の取得	△2,550	△79
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,625	10,063
当期変動額合計	△29,695	69,671
当期末残高	4,148,867	4,218,538

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	129,983	212,598
減価償却費	69,153	77,264
のれん償却額	1,307	653
減損損失	11,987	7,669
投資有価証券評価損益 (△は益)	17,402	34,175
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,856	—
固定資産売却損益 (△は益)	△533	—
固定資産除却損	12	706
投資事業組合運用損益 (△は益)	6,636	3,227
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15,434	△56,953
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,900	△2,590
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,355	5,135
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	720	2,604
受取利息及び受取配当金	△14,248	△14,624
支払利息	157	119
持分法による投資損益 (△は益)	4,447	4,019
売上債権の増減額 (△は増加)	31,263	△359,856
たな卸資産の増減額 (△は増加)	70,989	△12,890
仕入債務の増減額 (△は減少)	94,276	773,231
その他	△2,307	△14,924
小計	437,281	659,565
利息及び配当金の受取額	14,257	14,138
利息の支払額	△157	△119
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△162,915	△97,224
営業活動によるキャッシュ・フロー	288,465	576,361
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,981	△42,142
有形固定資産の売却による収入	6,873	—
無形固定資産の取得による支出	△2,880	△4,848
投資有価証券の取得による支出	△34,526	△17,632
投資有価証券の売却による収入	12,580	—
定期預金の預入による支出	△58,000	△6,000
定期預金の払戻による収入	13,000	11,000
貸付けによる支出	△980	—
貸付金の回収による収入	2,728	1,192
その他	5,621	△2,286
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,564	△60,717

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	76,000	66,000
短期借入金の返済による支出	△76,000	△66,000
自己株式の取得による支出	△2,550	△79
リース債務の返済による支出	△21,863	△29,820
配当金の支払額	△47,999	△38,293
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72,412	△68,193
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	124,488	447,450
現金及び現金同等物の期首残高	637,298	761,786
現金及び現金同等物の期末残高	761,786	1,209,237

- (5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

表示方法の変更

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、独立掲記していた「営業外収益」の「受取手数料」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しています。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「受取手数料」に表示していた5,427千円は、「その他」18,200千円として組み替えております。

前連結会計年度において、独立掲記していた「特別損失」の「投資事業組合損失」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しています。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「特別損失」の「投資事業組合損失」に表示していた6,636千円は、「その他」8,958千円として組み替えております。

追加情報

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、化学工業薬品・化学工業薬品関連機器、臨床検査試薬・臨床検査試薬関連機器、食品添加物・食品加工機器、農業資材・農業関連機器の販売を行っており、商品別に営業グループを置き、各営業グループは、取扱う商品について戦略を立案し、営業活動を展開しております。従いまして、当社の報告セグメントは「化学工業薬品」「臨床検査試薬」「食品添加物」「その他(農業資材)」から構成されております。

当連結会計年度から、前連結会計年度において「その他(食品添加物・農薬)」に含まれていた「食品添加物」について量的な重要性が増したため、「食品添加物」及び「その他」をそれぞれ区分掲記しております。

前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき組替えたものを開示しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している方法と同一であります。

なお、当社グループでは事業セグメントへの資産の配分は行っておりません。

3 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	連結損益計算書計上額 (注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品添加物	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,391,269	6,247,593	1,611,167	484,808	18,734,838	—	18,734,838
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,391,269	6,247,593	1,611,167	484,808	18,734,838	—	18,734,838
セグメント利益	1,066,124	754,071	195,717	54,672	2,070,585	—	2,070,585

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

当連結会計年度(自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	連結損益計算書計上額 (注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品添加物	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,239,243	6,216,310	1,685,483	471,952	19,612,990	—	19,612,990
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,239,243	6,216,310	1,685,483	471,952	19,612,990	—	19,612,990
セグメント利益	1,129,462	717,015	201,590	56,751	2,104,819	—	2,104,819

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載は省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載は省略しております。

当連結会計年度(自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載は省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載は省略しております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

当社グループは、固定資産の減損損失について事業セグメント別には配分しておりません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

当社グループはのれんについて事業セグメント別には配分しておりません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)		当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)	
1株当たり純資産額	866円78銭	1株当たり純資産額	881円37銭
1株当たり当期純利益	5円09銭	1株当たり当期純利益	20円47銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
1株当たり当期純利益		
1 普通株式に係る当期純利益		
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	24,403	97,979
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
差し引き普通株式に係る当期純利益(千円)	24,403	97,979
2 普通株式の期中平均株式数(株)	4,790,841	4,786,453

(重要な後発事象)

取得による企業結合

当社は、当社の持分法適用の関連会社である株式会社日栄東海の株式を平成24年10月1日に追加取得しました。これにより、同社は当社の持分法適用の関連会社から連結子会社になりました。

株式取得の概要は以下のとおりです。

(1) 企業結合を行った主な理由

当社は、これまで東北地方を中心に、主に化学工業薬品及び臨床検査試薬を販売し営業展開してまいりました。今後の事業展開を見据え、事業環境の変化に対応すべく営業エリアの拡大を目指すことといたしました。その一環として平成17年9月に東京を中心に臨床検査試薬を販売している株式会社日栄東海の株式を取得し業務提携いたしました。その後、平成22年4月に株式の一部を追加取得して持分法適用関連会社にいたしました。今回更に関係を強化することにより、業界の環境変化に対応できる体制と、両社による相乗効果の実現をもって収益力の向上や業容拡大を目的とし、株式の追加取得を決定いたしました。

(2) 企業結合日

平成24年10月1日

(3) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(4) 持分取得後の企業の名称

株式会社日栄東海

(5) 取得した議決権比率

企業結合直前に所有していた議決権比率	35.26%
企業結合日に追加取得した議決権比率	47.37%
取得後の議決権比率	82.63%

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当事業年度 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	690,450	1,134,382
受取手形	446,541	500,221
売掛金	3,743,873	4,072,901
商品	493,710	506,693
繰延税金資産	17,594	16,872
短期貸付金	16,567	18,260
未収入金	19,304	40,020
その他	92,458	103,663
貸倒引当金	△44,218	△4,437
流動資産合計	5,476,282	6,388,578
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,151,495	1,158,634
減価償却累計額	△717,097	△745,015
建物(純額)	434,397	413,618
構築物	198,780	198,780
減価償却累計額	△175,164	△179,221
構築物(純額)	23,615	19,559
車両運搬具	13,050	13,772
減価償却累計額	△10,847	△11,889
車両運搬具(純額)	2,202	1,883
工具、器具及び備品	271,463	305,814
減価償却累計額	△58,522	△59,336
工具、器具及び備品(純額)	212,941	246,478
土地	1,243,715	1,237,018
リース資産	131,004	166,783
減価償却累計額	△38,454	△67,142
リース資産(純額)	92,549	99,641
有形固定資産合計	2,009,423	2,018,200
無形固定資産		
ソフトウェア	3,173	3,492
電話加入権	6,233	6,233
無形固定資産合計	9,407	9,725
投資その他の資産		
投資有価証券	629,141	617,075
関係会社株式	147,000	147,000
出資金	12,285	12,285
関係会社長期貸付金	6,942	4,854

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当事業年度 (平成24年9月30日)
破産更生債権等	14,902	—
リース投資資産	342,182	282,853
差入保証金	364,482	427,890
その他	58,940	58,440
貸倒引当金	△38,394	△20,799
投資その他の資産合計	1,537,481	1,529,598
固定資産合計	3,556,312	3,557,524
資産合計	9,032,594	9,946,102
負債の部		
流動負債		
支払手形	435,773	412,561
買掛金	3,704,054	4,505,022
リース債務	110,226	121,845
未払金	7,054	11,926
未払費用	36,628	58,509
未払法人税等	47,981	71,999
前受金	16,497	16,006
賞与引当金	27,500	25,000
その他	19,294	54,446
流動負債合計	4,405,011	5,277,318
固定負債		
リース債務	409,381	351,930
繰延税金負債	25,405	33,222
退職給付引当金	15,576	20,711
役員退職慰労引当金	61,257	63,862
その他	29,212	27,006
固定負債合計	540,834	496,733
負債合計	4,945,845	5,774,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金		
資本準備金	881,100	881,100
資本剰余金合計	881,100	881,100
利益剰余金		
利益準備金	105,000	105,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	31,359	33,990
別途積立金	2,170,000	2,170,000
繰越利益剰余金	47,773	120,517

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当事業年度 (平成24年9月30日)
利益剰余金合計	2,354,133	2,429,507
自己株式	△6,557	△6,637
株主資本合計	4,049,076	4,124,370
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,673	47,679
評価・換算差額等合計	37,673	47,679
純資産合計	4,086,749	4,172,050
負債純資産合計	9,032,594	9,946,102

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	18,335,892	19,222,568
売上原価		
商品期首たな卸高	563,312	493,710
当期商品仕入高	16,412,269	17,344,835
合計	16,975,581	17,838,545
商品期末たな卸高	493,710	506,693
売上原価合計	16,481,871	17,331,852
売上総利益	1,854,020	1,890,716
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	31,761	29,468
貸倒引当金繰入額	16,070	—
役員報酬	70,148	71,955
給料手当及び賞与	847,433	866,567
賞与引当金繰入額	27,500	25,000
退職給付費用	49,771	49,722
役員退職慰労引当金繰入額	5,120	5,919
福利厚生費	177,247	150,682
旅費	30,569	36,128
車両費	88,055	84,109
通信費	22,361	23,815
減価償却費	60,880	68,661
その他	292,987	279,388
販売費及び一般管理費合計	1,719,905	1,691,419
営業利益	134,115	199,296
営業外収益		
受取利息	4,474	4,602
受取配当金	9,950	10,191
貸倒引当金戻入額	—	46,022
その他	11,651	13,674
営業外収益合計	26,076	74,490
営業外費用		
支払手数料	525	361
その他	149	914
営業外費用合計	675	1,275
経常利益	159,515	272,512
特別利益		
固定資産売却益	533	—
投資有価証券売却益	2,856	—
特別利益合計	3,389	—

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
特別損失		
固定資産除却損	—	586
会員権評価損	769	—
投資有価証券評価損	17,402	34,175
減損損失	11,987	7,669
その他	6,636	3,227
特別損失合計	36,796	45,658
税引前当期純利益	126,108	226,853
法人税、住民税及び事業税	97,693	110,646
法人税等調整額	2,972	2,540
法人税等合計	100,666	113,187
当期純利益	25,442	113,666

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	820,400	820,400
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	820,400	820,400
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	881,100	881,100
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	881,100	881,100
資本剰余金合計		
当期首残高	881,100	881,100
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	881,100	881,100
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	105,000	105,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	105,000	105,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	31,359	31,359
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の積立	—	2,630
当期変動額合計	—	2,630
当期末残高	31,359	33,990
別途積立金		
当期首残高	2,170,000	2,170,000
当期変動額		
別途積立金の積立	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,170,000	2,170,000
繰越利益剰余金		
当期首残高	70,255	47,773
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	—	△2,630

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
別途積立金の積立	—	—
剰余金の配当	△47,924	△38,292
当期純利益	25,442	113,666
当期変動額合計	△22,482	72,743
当期末残高	47,773	120,517
利益剰余金合計		
当期首残高	2,376,615	2,354,133
当期変動額		
別途積立金の積立	—	—
剰余金の配当	△47,924	△38,292
当期純利益	25,442	113,666
当期変動額合計	△22,482	75,374
当期末残高	2,354,133	2,429,507
自己株式		
当期首残高	△4,007	△6,557
当期変動額		
自己株式の取得	△2,550	△79
当期変動額合計	△2,550	△79
当期末残高	△6,557	△6,637
株主資本合計		
当期首残高	4,074,108	4,049,076
当期変動額		
剰余金の配当	△47,924	△38,292
当期純利益	25,442	113,666
自己株式の取得	△2,550	△79
当期変動額合計	△25,032	75,294
当期末残高	4,049,076	4,124,370
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	41,360	37,673
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,687	10,006
当期変動額合計	△3,687	10,006
当期末残高	37,673	47,679
評価・換算差額等合計		
当期首残高	41,360	37,673
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,687	10,006
当期変動額合計	△3,687	10,006
当期末残高	37,673	47,679

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	4,115,469	4,086,749
当期変動額		
剰余金の配当	△47,924	△38,292
当期純利益	25,442	113,666
自己株式の取得	△2,550	△79
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△3,687	10,006
当期変動額合計	△28,719	85,300
当期末残高	4,086,749	4,172,050

6. その他

該当事項はありません。